

卓話 新会員 小高 徳之会員

皆さん、こんにちは、本日は貴重なお時間を頂きまして緊張しております。まずは、伝統と格式のあるクラブにいらしていただいても感謝しております。これからも何卒よろしくお祈りします。昨年4月より参加させて頂いておりますが、自己紹介をさせて頂きます、小高徳之と申します。

昭和44年11月10日生まれ51歳です、出身は東京都東村山市で昨年亡くなってしまった志村けんで有名でした。特に何にもない町になってしまいましたが、今度銅像がたつそうです。

私の生まれた頃の東村山は東京都と言っても川も山も畑も田んぼもある田舎でしたが、最近では土を見る場所が少なくなり都内からの便も良いため、住宅街となってしまっています。父、母、妹と4人暮らしで社会に出るまで、都営の狭い団地に住んでいました。小、中学校は普通に地元の市立に通い、高校も自転車で通える、小平市の高校に何とか入学でき卒業いたしました。

この平凡な私ですが、小学校から高校3年の夏まで、野球を続けてきました、小学校の頃は一番キャッチャーと結構、幅を利かせていましたが、見ての通り体格も小さかったため中学からは努力と根性だけで続けてきたようなものでした。中学時代は先生はもちろん先輩からのスパルタ指導は当たり前、先生には失敗の度に良く平手を頂きました。練習は大好きでしたが、試合が恐ろしくなった事もありました。高校時代は先輩との上下関係が大変でした。たった1年でも、絶対服従の世界で、1年生の時の3年生は神様の存在でした。頭も5厘刈りにしなくてはいけなく、当時高校生ともなるとDCブランドを着て、ディスコに通う仲間がいる中、坊主頭はおしゃれする価値無しと言われ、学帽も3年が引退するまでかぶれなかったので二学期始まるまで、良く「マルコメ」と笑われました。1年365日中、ほぼ340日は野球漬けの高校生活でした。先輩の理不尽なごきにも耐え、3年の夏は西東京ベスト8と無名の高校では凄い結果で終わりました。

元々頭の出来が悪いのに3年間しっかりサボってしまった為、当然入れる大学はなく貧乏な我が家では就職の色が濃くなりましたが、当時の担任の先生が1年だけ浪人のチャンスをあげてくださいと母に言っていただき、1年間だけ許されました。人生で一番勉強した1年間だったと思います。が、スタートの成績が酷いため予備校に通いなんとか立正大学にそれも補欠で入れました。大学でも野球をしようところっそり見に行きましたがレベルの差をまじまじと感じきっぱり諦めました。1年の浪人生活のうっぷんを晴らすように、サークル、スキー、テニス、バイトとダメな大学生を絵に描いたような4年間を過ごしました。しかしこの4年間つるんでいた仲間とは今も酒を酌み交わす付き合いをしています。

そして、就職です。じっとしていることが苦手な性分なので、製造業は無理と考えアパレル、金融、不動産と入社案内を申し込みましたが、ほぼ返ってきませんでした。ベビーブームの子供の子供ですから数もいるし、バブル後でしたがまだ、好景気、3流大学は鼻にもかけられませんでした。

そこで今お世話になっている明治安田生命（旧明治生命）に先輩がいると聞きリクルートをお願いしました。5回程面接をしてもらい入社となりました。一応総合職でしたが、営業系と事務系と分かれており私達の営業系は名前の通り営業畑しか行かないコースとなっております。

令和3年9月1日（水）



小高 徳之会員

同期入社の仲間の半分は、〇〇〇企業に嫌気を差しやめていきました。私は野球で鍛えられた忍耐力のおかげ、ただ鈍感で何も考えていなかったのか、今日までクビにならずに勤めています。辞めても、行く先が無いのが一番の理由かもしれませんが・・・。

29歳の時、大学時代から付き合っていた保母さんと結婚し、20歳の長女、高校1年生で双子の長男、次女の5人家族です。家族は埼玉県の東松山市に東北の震災の時に家を建て住んでおります。私はこの会社の営業系のお陰で転勤を散々してまいりました。札幌市、岐阜市、神奈川県東神奈川、池袋、川越市、千葉県津田沼市、島根県出雲市、渋谷、春日部市、浜松市、佐賀県鳥栖市、北海道江別市、神奈川県三浦市そして現在の高砂市へと将棋の駒のように飛んでまいりました。「住めば都」とはよく言ったもので、今となっては色々な場所に行かせてもらって、どこも素晴らしくて感謝しております。単身赴任が浜松からなので12年目となりました。家に自分の帰るスペースは無く、どうなってしまうのか心配ですが、定年まで続くかもしれない単身赴任を楽しみたいと思うようになりました。

当社は安田生命（明治13年設立）、明治生命（明治14年設立）が2002年平成16年1月に統合し明治安田生命となり19年目を迎えます。現在の仕事と言いますと皆様もご存じの通り保険販売の女性達の一応取りまとめをしております。保険業界はと言いますと、当社の女性営業員は全国で約3万人、大手他3社含めるとなんと約15万人以上の方が働いている職業です。

内容としましては、①入院時の給付金の手続き②死亡時の保険金の手続き③既契約の見直し、追加提案④新規お客様の開拓がメインの仕事です。

商品としましては、テレビCMしている主力商品「ベストスタイル」、積立商品「ライト」、など入院、通院、成人病、介護、個人年金、ドル建て養老、法人商品など幅広くそろえておりますのでよろしくお願ひします。高砂営業所の営業員は在籍50名と全国約1000の営業所のなかでは上から3割位の人数の営業所です。下は21歳、上は73歳の方が在籍しております。少子高齢化が進み、景気も決して良いとは言えない中で、営業員たちは主婦として家の事、母親として子供の事、娘として親の事をしながら働いています。訪問の際は暖かくお迎えください。

私も高砂営業所に何年勤務できるか分かりませんが、高砂青松ロータリーの一員として少しでもお役に立てるように努力して参ります。そして、カーネルサンダースのようにバッチの似合うロータリアンになれるように頑張ります。

また、ゴルフ部に加入させていただいているので少しでもスコアをよくしたいと思っています。何卒、これからもご指導のほど宜しくお願ひ申し上げます。

幹事報告 Secretary

幹事報告 第6回（通算2001回）

1. 地区より
 - (1) 「令和3年7月熱海豪雨災害」支援についてお礼文が届いています。
 - (2) 地区補助金プロジェクト見学訪問のご案内（尼崎南RC日程変更）が届いています。
 - (3) 日本事務局より「在宅勤務延長」のお知らせが届いています。
2. 米山梅吉記念館より、米山梅吉記念館館報と「賛助会ご入会のお願ひ」が届いています。
3. 齋藤元彦兵庫県知事より、知事就任挨拶が届いています。
4. PHD協会より、PHD LETTERが届いています。
5. 日本ライトハウスより、FORWARD及び「年報」「ご援助者名簿」が届いています。
6. 相生ロータリークラブより、相生ロータリークラブ週報が届いています。



次回9月8日もZOOMを使つてのハイブリッド例会となります。新入会員の自己紹介を行いますので、皆様、ご出席をよろしくおねがいたします。

会長の時間 President

9月1日

皆さん、お元気ですか。
緊急事態宣言が出ている間はZOOMで例会をさせていただきます。
今月は、新会員の皆様の卓話をお願いしております。
新会員の皆様には、もう例会の雰囲気には慣れたでしょうか。



本日は、今開催されているパラリンピックについてお話をさせていただきます。
パラリンピックの原点は、第二次世界大戦（1936～1945年）後、戦争で負傷した兵士の治療と社会復帰を目的としてイギリス・ロンドン郊外のストーク・マンデビル病院の医師ロードヴィッヒ・グッドマン卿により、1948年ロンドンオリンピックに合わせて、院内で16名の車椅子患者によるアーチェリー大会を開催したことが始まりとされています。1960年ローマオリンピックの同年に、ローマで行われた大会（第9回ストーク・マンデビル大会）を、後に第1回パラリンピックと位置付け、1964年東京大会（第13回国際ストーク・マンデビル競技大会）が第2回パラリンピックとなりました。

パラリンピックが正式名称になったのは、1988年のソウル大会からです。現在はギリシャ語のPara=Para（沿う、平行）+Olympic（オリンピック）とし、もう一つのオリンピックとして解釈されています。当初「パラリンピック」は「オリンピック開催国で行われる国際ストーク・マンデビル大会」=「paraplegia（対まひ者）」の「Olympic」=「Paralympic」という発想から東京大会の際に日本で名付けられた愛称でありましたが、1985年、IOCは国際調整委員会（ICC）がオリンピック年に開催する国際身体障がい者スポーツ大会を「Paralympics（パラリンピックス）」と名乗ることに同意しました。

国際パラリンピック委員会（IPC）は、パラリンピックに出場するアスリートたちが持つカこそがパラリンピックを象徴するものであるとし、4つの価値を掲げています。

- | | |
|------------|---|
| ①選手の勇氣 | マイナスの感情に向き合い乗り越えようとする精神力 |
| ②強い意志 | 困難があっても、諦めず限界を突破しようとする力 |
| ③インスピレーション | 人の心を揺さぶり、駆り立てる力 |
| ④公平 | 多様性を認め、創意工夫をすれば、誰もが同じスタートラインに立てることを気づかせる力 |

様々な障がいのあるアスリートたちが創意工夫を凝らして限界に挑むパラリンピックは多様性を認め、誰もが個性や能力を発揮できる公正な機会が与えられている場で、社会の中にあるバリアを減らしていくことの必要性や、発想の転換が必要であることを気づかせてくれる大会であります。

赤・青・緑の3色で表現されているパラリンピックシンボルマークを「スリーアギトス」と呼ばれています。「アギト」とは、ラテン語で「私は動く」という意味で、困難があってもあきらめずに、限界に挑戦し続けるパラリンピアンを表現しているそうです。またこの3色は、世界の国旗で最も多く使用されている色ということでえられたそうです。

パラリンピックはオリンピックとはまた一味違った感動と驚き、興奮を覚えます。
アスリートの方々の並外れた身体能力と精神力、ここまで来るには大変な努力と苦労があったのにも関わらず、明るく陽気なアスリートの方たちを見るたびに頭が下がる思いです。障がいを持った方たちは、私たちと何も変わらないのです。私たち以上に努力と創意工夫をする方たちだとつくづく思いました。

世界の人口の15%約10億人の方々が何らかの障がいを持って生活をしています。私達が身近で出来ることを積極的に考え少しでも社会の中のバリアを減らしていきましょう。

例会記録 2021.9.1（水） 通算2001回

出席報告 25名参加

高砂青松ロータリークラブ

通 算	第 536 回
2021～2022	第 3 回
日	令和3年9月1日
場 所	Zoom

出席者

松 下	○	村 上	○					臨時出席者
庄 司	○	佐 野	○					廣 瀬 ○
入 江	○	濱 田	○					
三 枝	×	矢 野	○					
櫻 井	○	藤 井	○					

会長挨拶： 松下会長

報告事項： 出席報告 (庄司 武) (後記参照①)
 会費納入状況 (三枝 丈次) 8月末 97.5%

議案事項：

1. 9月以降の例会について 承認
2. 9月、10月のプログラムの件 (後記参照②) 承認
3. 10月20日 (水) 「ガバナー公式訪問」対応要領の件 承認
 会長・幹事懇談会 11:15～12:15 (10:30集合)
 クラブ例会 12:30～13:30
 随 行 員 副代表幹事 田中 賢一 (たなか けんいち) 様 <伊丹RC>
 公式訪問委員 児玉 司 (こだま つかさ) 様 <伊丹RC>
4. 次々年度会長選考委員のルールについて
 (選考委員) 松下・村上・佐野・大橋・ (選考委員長) 濱田で承認
5. その他
 ・ケールビズについて 10月19日まで承認

報告事項

① 出席報告

7 月度 本クラブ出席率 88.74% メークアップ率 0% 修正出席率 88.74%
 8 月度 本クラブ出席率 83.41% メークアップ率 % 修正出席率 %

	7/7	7/14	7/21	8/4	8/18
会 員 数	40	40	40	40	40
出 席 数	30	30	27	28	23
メークアップ	0	0	0	0	0
欠 席 数	3	4	4	4	6
(出席免除)	17	17	17	17	17

② 9、10月のプログラム

9 月		10 月	
1	Zoom 新入会員自己紹介 小高德之 会員	6	クラブアッセンブリー ガバナー補佐訪問
8	Zoom 新入会員自己紹介 川口英之 会員	13	休会 (定款第7条第1節 (d) による)
17	合同例会 (ホスト高砂 R.C.) (15 日分) 於：ウェディングパレス鹿島殿	20	ガバナー公式訪問 写真撮影 (志野木写真館)
22	休会 (定款第7条第1節 (d) による)	28	【米山奨学委員会担当】
29	卓話 新入会員自己紹介 都倉隆宏 会員		



卓話 新会員 川口 英之会員

みなさん、こんにちは。

本日は、新人卓話という事でご挨拶させていただきます、川口英之と申します。

このような場でご挨拶などをさせて頂くのも初めてでとても緊張しており、このような場で使用するべき言葉なども分かっておらず不快な思いをさせてしまうかもしれませんが各先輩方どうぞよろしくお願い致します。

私の生まれはアメリカニューヨーク生まれニューヨーク育ちというのスピーチでの理想ですが、私は兵庫県高砂市曾根に1974年(昭和49年)に生まれ、現在47歳です。曾根の北之町というところに生まれ、曾根小学校を卒業しました。

小学生の頃は地元の少年野球に1年生から6年生までの6年間所属しておりました。

また、中学受験には勉強の甲斐があつたか、ことごとく落ち、名門・松陽中学校に入学することが出来ました。

中学校では野球部の入部を考えましたが練習がとても厳しく、サッカー部に入部いたしました。ここでは高砂青松ロータリークラブの先輩でもあります、三枝先輩にとっても優しくしていただき3年間やりきる事が出来ました。数十年が過ぎ、久しぶりにお会いした時も当時と全く変わっておらず、尊敬でき、信頼できる先輩でした。

そしてまた、勉強の甲斐がありまして加古川東高校にも落ち、無事すべり止めの滝川高校に入学いたしました。ここでの3年間は人様に大手を振って言える様な学生生活をおくっていませんので省略させて頂こうと思います。

このあたりで皆様もお気づきになられたと思いますが、私は勉強がかなり苦手というか、今思えば嫌なことから逃げていたのでしょう。

そして皆様のご期待は裏切らず、今までの努力の結果すべての大学受験に失敗いたしまして無事浪人生となりました。

そして、あまりにも見かねた母親が奔走し、翌年芦屋大学に入学しました。

しかしここでは、学校創立以来の偉業を達成しました。1年生、2年生共に出席0単位0残りの2年間で全単位を取得し卒業しました。

その後、猛反対されましたが現場で体を動かす仕事につきました。そこでの現場、現在の足場の仕事をはじめ、ともしんどい仕事でしたが、なぜか毎日が充実しており、25歳から始め、30歳で個人事業主として独立しました。現在のハナブサ総建への前身です。

そして私はこのまま現場で体を動かし続ける事にも何も思わず行こうと思いましたが、その時ついてきてくれた従業員のことを考えた時、自分のことだけを考えていいのだろうか？今までのあつという間の20年ほど自分が続けて来られた、生きて来られたのは従業員たちのおかげではないかと、そう思いました。このままでは恩を仇で返してしまう、そう思いハナブサ総建を立ち上げました。

またここからが本当に大変であり、先輩方はよくご存じだとは思いますがこれからが正念場という認識でやっております。

ここまですの経歴であります。

そして今からお話しさせていただく事はなぜ私がロータリークラブに入会したのか？です。

これには20年前に聞いた母の一言があったのです。

当時母親は水商売をしておりました。姫路のほうではございますが大きなお店だったと思います。母親は自分の仕事である水商売をとっても後ろめたく思っておりました。自分では私は日本で一番まじめな水商売をしていると言っておりました。おそらく私に対してしっかりしているから大丈夫と言いついて聞かせるように当時感じておりました。

そして当時お店にはいろいろな方々が来店しておりました。それこそ政治家から社長、会長

令和3年9月8日(水)



川口 英之会員

までそのような方々と母親は接してきたと思います。

ある時母親が自宅で私に言いました。

「世の中には色々な方がいる。私はお店では何万人という色々なお客様と出会い、接してきた。時には酒に酔っている方、機嫌の悪い方、仕事の打ち合わせできている方たくさんの方々が来ているがロータリークラブの方々は別格」だと。

当時の私はロータリークラブの事も何も分からず、母親に何が違うのかと聞きました。そう聞くと母親は「振る舞いやしぐさが違う。人間は着飾っても振る舞いやしぐさは変えられない。いつかあんたもロータリークラブに入れるような人間になってほしい」と。

それから、20数年たち生き方、仕事に対する姿勢が変わってきた頃、ロータリークラブの会員であります北田さんのお店にお伺いしたときにロータリークラブのお話をしていただき、あの時の母親の言葉がフラッシュバックしました。

そこで私は何事も行動あるのみを念頭に動いておりますのでよければ私に一度入会の話を見せて頂けませんかと無理を言い、北田さん紹介の元、三枝会員並びに青柳会員に推薦して頂きまして会員になることが出来ました。

何事もこれからが大変でありまた、母親の言葉の意味もまだまだ分かっておりませんが、先輩方と交流をさせて頂き、成長していきたいと思っております。

先ほど大変と言いましたが私は好きな言葉です。自身が大きく変わる時、だと。

本当に未熟で世間知らずの私ですがどうぞよろしく願いいたします。

これをもって新人卓話とさせていただきます。

幹事報告

Secretary

幹事報告 第7回(通算2002回)

1. 地区より
 - (1) 財団室 NEWS2021年9月号が届いています。
 - (2) 基本的教育と識字率向上月間リソースのご案内が届いています。
2. ロータリーの友事務所より
新型コロナウイルス感染症に関する友事務所の対応の御案内が届いています。
3. 高砂市社会福祉協議会より
団体会員加入のお礼文が届いています。

来週の例会は、高砂ロータリークラブとの合同例会となっておりますが、延期されるかもしれません。変更がある場合は速やかに連絡をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。



例会記録 2021.9.8(水) 通算2002回

出席報告 21名参加

会長の時間

President

9月8日

このところ、朝晩は過ごしやすくなりました。

皆さん、コロナにも残暑にも負けずに、お元気ですか？

今日は、9月と言えば十五夜(中秋の名月)と言うことでお月見の歴史や風習についてお話をさせていただきます。

十五夜は中秋の名月とも呼ばれ、「秋の真ん中に出る月」と言う意味があります。

旧暦では、春：1月～3月 夏：4月～6月 秋：7月～9月 冬：10月～12月と言う事で秋の真ん中は8月でさらに8月の真ん中は15日ごろが「中秋の名月」となります。



中秋の名月の別名である十五夜もこの旧暦の頃の名残です。

旧暦は毎月1日が新月でなければなりません。その為毎月15日には満月か、ほぼ満月に近い月が見られ、一か月が29日ないし30日であったそうです。(月の満ち欠けの周期は29.5日)です。現在の新暦は旧暦と1～2か月のずれがあるため、9月7日から10月8日の間で、満月が出る日を十五夜としています。ちなみに今年の十五夜は9月21日です。ちょうど夜も涼しくなり、空も澄んでいる頃でしょうね。

平安時代、中国から遣唐使によって伝わり、貴族の間で広まりました。

月を見ながら酒を酌み交わし、船の上で詩歌や管弦に親しむ風流な催しだったそうです。

貴族たちは空を見上げて月を眺めるのではなく、水面や盃の酒に映った月を鑑賞したようです。庶民も広く十五夜を楽しむようになったのは、江戸時代に入ってからだと言われています。貴族の様にただ月を眺めるのではなく、収穫祭や初穂祭の意味合いが大きかったようです。このころは稲が育ち、間もなく収穫が始まる時期です。無事に収穫できる喜びを分かち合い、感謝する日でもあったようです。

その為、地域によって違いはあるそうですが、お月見にはお供えをするのが決まりです。

お供えには一つ一つ意味があります。

ススキは秋の七草の一つで白い尾花が稲穂に似ている。魔除けになるという理由で供えるようになったそうです。

月見団子は丸い団子を月に見立て、感謝の気持ちを表わすそうです。団子の数は十五夜なら15個でピラミッドのようにつんで供えます。これは一番上の団子が霊界との懸け橋になると考えられていたからだそうです。月見団子は地方によって形態が異なります。関東以北はあんこ入りのお餅で、中国四国地方は串に刺さったお団子です。絵本に出てくるようなお月見団子は、関東甲信越などの一部の地域だそうです。

また、月見団子は里芋を模したものと言う説もあります。

そして地方によっては、里芋、栗、枝豆など収穫されたばかりの農作物を供え、豊作に感謝していたようです。

中でも里芋を供える地域では、「中秋の名月」を「芋名月」の異名もあるそうです。

また、月は多くの和歌の題材にもなっています。

紫式部「めぐり逢ひて見しやそれとも分かぬ間に雲隠れにし夜半の月影」

(久しぶりにめぐり逢い、見定めをつかないうちに雲間に隠れてしまった夜半の月のように、貴方はあわただしく姿を隠してしまい残念です。) という意味です。

百人一首にも月が11もの歌に登場しています。

お月見は十五夜だけではなく十三夜(じゅうさんや)と十日夜(とうかんや)と有ります。

十三夜は旧暦の9月13日から14日の夜を言い今年10月18日で大豆、栗を供えることから「豆名月」、「栗名月」と呼ぶそうです。ちなみに、十三夜のお月見を最初に行ったのは平安時代の後醍醐天皇だという説があるそうです。

十日夜は旧暦の10月10日の夜を指します。今年11月14日で、東日本を中心に収穫祭がおこなわれ、地の神様に感謝の気持ちを表します。田の神様が山に帰る日ともいわれ、この日までに稲刈りを終わらせるところが多いようです。

十五夜、十三夜、十日夜の3回とも月見をすると縁起がいいそうです。

秋の夜長に月見で一杯というのはいかがでしょうか？

素敵ですよ。

◆ プログラム予定 ◆

9月29日(水)	Zoom例会 卓話 新会員 都倉隆宏会員
10月6日(水)	ガバナー補佐訪問
10月13日(水)	休会【定款第7条第1節(d)による】
10月20日(水)	ガバナー公式訪問

●●● 近隣クラブインフォメーションは、高砂青松ロータリークラブのホームページにてご確認ください。 ●●●

会長 松下和雄 幹事 入江啓太 クラブ会報・広報・記録委員長 坂口嘉久

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室(2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話(079)443-0500